

第16回調査観測結果流通ワーキンググループ議事要旨

1. 日 時 平成13年2月27日(火) 10時00分～12時00分
2. 場 所 文部科学省第3会議室(文部科学省別館5階)
3. 議 題
 - (1) 広帯域地震観測データ流通について
 - (2) GPSデータの流通について
 - (3) 強震データについて
 - (4) 今後の流通WGにおける議論について
4. 配付資料
 - 資料 流通16-(1) 第15回調査観測結果流通ワーキンググループ議事要旨(案)
 - 資料 流通16-(2) 広帯域地震観測データの流通について
 - 資料 流通16-(3) 国土地理院におけるGPSデータの公開状況と今後の計画について
 - 資料 流通16-(4) 防災科学技術研究所における強震データの公開状況と今後の予定について
 - 資料 流通16-(5) 国土交通省における強震データの公開状況について
 - 資料 流通16-(6) 自治体震度計の強震波形データの収集について
 - 参考 流通16-(1) 調査観測計画部会の検討状況について(第18回政策委員会資料)
 - 参考 流通16-(2) 地震観測施設一覧
5. 出席者
 - 主 査 本蔵 義守 東京工業大学理学部長
 - 委 員 桑原 保人 産業技術総合研究所地質調査所地震地質部
変動解析研究室長(伊藤久男委員代理)
 - 宇平 幸一 海洋科学技術センター
海底下深部フロンティア研究チームリーダー
 - 加藤 幸弘 海上保安庁水路部企画課地震調査官
 - 小宮 学 気象庁地震火山部管理課長
 - 西 修二郎 国土地理院測地観測センター長
 - 平田 直 東京大学地震研究所教授
 - 日置 幸介 国立天文台地球回転研究系助教授
 - 笠原 敬司 防災科学技術研究所防災研究データセンター
防災研究データ総合調整官(松村正三委員代理)
 - 翠川 三郎 東京工業大学大学院総合理工学研究科教授
6. 議 事
 - ・ 前回議事要旨(案)を承認した。
 - ・ 広帯域地震観測データの流通について、防災科学技術研究所から報告を受け、検討した結果、流通形態が確認された。

- GPSデータの流通について、国土地理院から説明を受け、議論した。
- 強震データについて、データの公開状況について関係機関から説明し、議論した。また、今後の流通についても議論を行った。特に、自治体震度計の波形収集については、消防庁、気象庁及び地震調査研究推進本部事務局である文部科学省地震調査研究課が協力していくこととなり、まず、自治体震度計の状況について調査することになった。
- 今後の流通WGの活動及び解散後の体制について、議論した。